



国民の森林・国有林

# 広報

# か

# な

# ぎ

津軽森林管理署 金木支署

No.200

2009.9.2

## <事業紹介 21年度治山工事 施工中>

当支署管内のつがる市屏風山国有林において、現在施工中の「屏風山治山工事」は日本海に面した海岸林で施行していますが、この地区は特に冬期間になると、日本海からの風雪や波浪による高波が強いため、年々、海岸林が浸食を受けているところです。

このため海岸林造成事業として、波浪等からの被害を防止するための根固ブロックを施工し国土保全を図るものです。

また、今年度の請負事業体等の労働災害については、治山事業ではコンクリート谷止工の型枠設置作業中に災害が発生していますが、当支署管内の治山事業では、発注者として安全指導を行い、「無災害」を目指して頑張っています。



## 局幹部による安全指導の実施

7月8日（水）、局職員厚生課難波課長等による安全指導が、現場班において行われました。

当日は、休憩所において災害のない明るい職場づくりのため、過去の災害事例と分析による注意点等を説明され、分かりやすい安全指導でした。

特に現場は厳しい環境の中での作業となりますが、健康管理に十分留意し、「守るべきことを確実に守り」災害のない明るい職場づくりに努めましょう。



局幹部による安全指導



## 安全優秀賞

12年11ヶ月連続無災害を受賞

037-0202

青森県五所川原市金木町芦野200-498

TEL(代)0173-53-3115・FAX 0173-53-3197・IP 050-3160-5875

「広報かなぎ」はホームページでもご覧いただけます。(URL:<http://www.kanagi-kokuyurin.jp>)

## 平成21年度金木支署

### 安全大会を開催

7月7日（火）、国有林野事業安全週間スローガン「見逃すな 大きな事故の小さな予兆 気付いて摘み取る 危険の芽」の下、当金木支署の安全大会が開催されました。

今年も「安全優秀賞（12年11ヶ月連続無災害）」ということで、東北森林管理局長から表彰されており、開会に先立って職員の皆さんに賞状を披露・紹介されました。

安全大会は支署長の挨拶に続いて、東北森林管理局長のメッセージが読み上げられ、安全標語入選作品の発表と表彰、警察署による交通安全講話と消防署による救急法の講習が行われ、最後に職員代表による「安全宣言」が、連続無災害記録を更新しようと力強く宣言されました。

21年度安全標語入選作品は、次のとおりです。職員の皆さん、多数の応募ありがとうございました。

「たしかめよう 目で見て指して 声出して  
初心に戻って 安全点検」

（署内、葛西麻衣）

「毎日違う山肌には 毎日違う危険がある  
必ず行う安全確認 必ず守る作業基準」

（署内、金澤 裕子）

「作業前 潜む危険を予測する 安全意識で  
無災害」

（署内、下山 莉恵）

「できるはずやったはずが事故のもと 初心にかえって安全作業」

（小泊、岸田 周）

「無事故で笑顔 みんなでつくろう 無災害」

（喜良市、熊谷 優）



### 不法な投棄は困る

#### クリーン作戦を実施

6月18日（木）、当支署のボランティア森林巡視員、五所川原市、支署等の約40名は五月女范国有林内のゴミ収集を実施しました。

最初に当金木支署長、続いてボランティア森林巡視員会長が挨拶しました。続いて、ケガのないようにとの作業注意説明のあと作業開始。

不法投棄されたゴミ、発砲スチロール、ナイロン等のゴミの多さに一同ビックリ、発砲スチロール等でゴミ袋はすぐ一杯に、ゴミの多さに驚きの声をあげながら作業していました。

また、当日は暑い中拾い集めて頂き、皆様のご協力ありがとうございました。



「ゴミ」の山

